

令和2年6月定例会 地方創生・行財政改革特別委員会（令和2年7月1日）

会議に付した事件 地方分権改革について 魅力ある地域づくりについて

<質疑>

平松委員

1 自然の豊かさや交通利便性が共通している競合相手となる自治体を分析した上で、埼玉はどの分野で勝負していくのかを明確にして移住促進に取り組むべきと考えるが見解を伺う。

2 埼玉県も広く、秩父や県南では状況は違う。エリアごとにメインターゲット、いわゆる「ペルソナ」を明確にしてアプローチした方が移住に関して結果が出やすいと思うが見解を伺う。

<質疑>

地域政策課長

1 東京からの移住を促進するためには、千葉や神奈川が競合相手になると考えている。例えば埼玉県には海がないが、昨年の台風で大きな被害を受けた千葉県などと比べれば 比較的災害が少ない。こうした強みを掘り下げて本県の魅力を分かりやすくPRしていきたい。

2 委員発言のとおり、県内の地域ごとに課題、強み、弱みを分析した上で、ターゲット とする人物像を明確にしていく必要があると考えている。資料で例に挙げた県央地域の 事業は、高崎線沿線で似た状況にある市町が子育てに共通点を見出して子育て層にターゲットを絞ってPRした取組である。このように地域ごとの課題も含めて掘り下げてターゲットを絞った取組を行っていただければと考えている。